

令和 6 年度 三好市立学

作成日

1 総括評価

評価分野	自己評価 (平均値)	自己評価結果の概要
① 学校経営及び学校運営に関する評価	2.7	○常に全教職員の共通理解と相談体制を重視した協働体制を構築し、家庭や地域に信頼される学校づくりの推進に務めた。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	2.5	○行事の準備や活動内容の精選を率先して行ってきた。しかし、地域の行事が多く、行事自体の精選は十分ではなかった。
③ 主要な教育活動に関する評価	3.2	○児童がいじめや差別のない人間関係を築けるよう指導するとともに、個別の関わりも積極的に行った。
④ 保護者や地域との連携に関する評価	3.2	○児童に対する健康・安全教育や食育を実施するとともに、懇談や学級通信等を通じて、各家庭への啓発も行うことができた。
⑤ その他、上記以外に関する評価()	3.0	○保護者や地域の方にホームページの閲覧喚起を行った。毎日、ホームページを更新し、学校の様子や情報を伝えることができた。
		○地域行事への参加や地域の教育力を活かした活動を展開することができた。
		○施設・設備の安全点検を定期的実施し必要に応じて整理整頓、修繕に努めた。

(1) 4段階評価とする。

評価基準 4=達成度が 80~100 %
3=達成度が 50~ 80 %
2=達成度が 30~ 50 %
1=達成度が 30% 未満

(2) 総括評価表の「評価(平均値)」については、「2 分野別評価」の(1)~(5)の評価をそれぞれ

(3) 分野別評価の「評価項目」の「その他」については、各学校において必要事項を記入のうえ

(4) 総括評価の「評価分野-その他」の項目の()には、分野別評価の「(5) その他に関

(5) 総括評価及び分野別評価の「学校関係者評価の概要」欄は、学校関係者評価委員会(学

(6) 「次年度の改善策」の欄は学校評価委員会及び学校関係者評価委員会において協議され

校 評 価 報 告 書

令和7年3月17日

学校名(王地小学校)

校長名(喜多 佳英)

学 校 関 係 者 評 価 の 概 要	次 年 度 の 改 善 策
<p>○教職員の協力体制ができており、それが教育活動に生かされている。</p> <p>○地域に根ざした学校運営が実践できている。</p> <p>○教育活動、学校行事等が十分実施できた。また、運動会の午前中開催など改善も見られた。</p> <p>○「学びのサポート」、「放課後教室」等の活用による手厚い教育が、学力向上へと繋がっている。</p> <p>○行事(パークゴルフ、もちつき、縄ない体験)を通して、学校と分館(老人会)の繋がりをを感じる。今後も継続してほしい。</p> <p>○ボランティアとして、学校に協力していきたい。</p> <p>○定期的に避難訓練を実施したり、防災グッズが備え付けられていたり災害に対する備えができています。</p>	<p>○教職員の負担軽減を図りながらも効果的な教育活動が実施できるよう、大胆な業務改善や精選、教育課程の見直しを行い、保護者や地域と連携して、工夫しながら働き方改革を推進する。</p> <p>○地域人材・地域教材を活用した教育課程の編成に努める。</p> <p>○日課表の見直しを行い、児童、教職員ともに放課後の充実を図る。</p> <p>○複式学級での学習において、児童の学力保障のため、しっかり話を聞いたり、質問したり、自主的に学習したりする習慣を児童に付けるとともに、学習環境や学習体制の構築を図る。</p> <p>○家庭や地域への情報発信について、内容や方法を検討しながら継続し、更なる理解や協力が得られるよう努める。</p> <p>○保育所とも連携して避難訓練を実施する。</p>

平均(小数第1位)したものとします。

評価する。

する評価」の中から、特に重要視する事がらを記入する。

校運営協議会も可)において評価された結果をまとめたものを記入する。

た改善策をまとめたものを記入する。